学習指導要領では探究的な学習の指導のポイントとして，２点示されています。

１　学習過程を探究的にすること

「課題の設定」

POINT

⇒体験活動などを通して，課題を設定し課題意識を持たせる

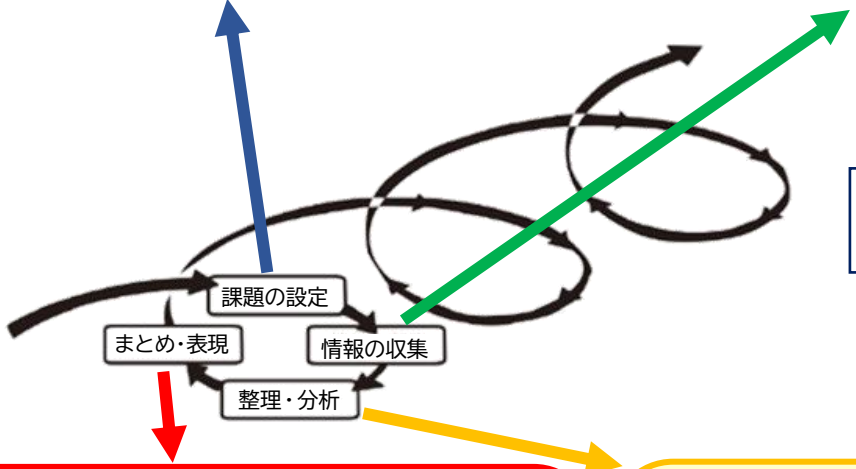
- 児童生徒が自ら課題をもつ≠教師は何もしないでじっと待つ
- 教師が意図的な働きかけをする
- 学習対象との関わり方や出会わせ方を工夫する
- 体験活動で対象に直接触れさせる

「情報の収集」

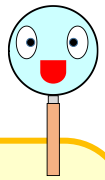
POINT

⇒必要な情報を取り出したり収集したりさせる

- 体験活動に取り組ませる
- 情報の種類（数値，言語，感覚）を意識させる
- 目的を明確にしながら自覚的に取り組ませる
- 適切な方法で蓄積させ，必要に応じて共有させる



このプロセスが連続的，発展的に繰り返されていくんだ！



「まとめ・表現」

POINT

⇒気付きや発見，自分の考えなどをまとめ，判断し，表現させる

- 相手意識や目的意識を明確にさせる
- 情報を再構築させ，自分の考えや新たな課題を自覚させる
- 伝えるための具体的な方法を身に付けさせ，目的に応じて使うようにさせる

「整理・分析」

POINT

⇒収集した情報を，整理したり分析したりして思考させる

- 情報を吟味させる
- 「考えるための技法」（比較，分類，序列化，類推，関連付け，原因や結果に着目など）を意識させる
- 思考ツールで思考を可視化させ，整理・分析の質を高めさせる

中学生　Ａさんの活動例　　テーマ：よりよい〇〇町にしよう！

	第1次 〇〇町をよりよくするために，地域の産業や取組を調べよう！		第2次 〇〇町をよりよくするために，自分たちにできることを提案しよう！		第3次 〇〇町をよを実践しよ
課題の設定	町役場の人の話から町の観光に興味を持ちました		町の観光業を元気にするための課題を設定しました		
情報の収集	町役場の人に観光についてもう一度詳しい話を聞きに行きます	連続・発展	旅館経営者や観光客を対象にインタビューやアンケート調査をしました	連続・発展	
整理・分析	調査結果から町の観光業が抱える課題や背景について考えました		調査結果を基に自分たちにできることは何かを考えました		
まとめ・表現	まとめていく中で観光業をもっと元気にしたいという思いが湧いてきました		役場の人や旅館経営者などに自分たちの提案を伝え，意見を聞きました		